

長崎県障害者芸術祭とは

◆長崎県障害者芸術祭は、障害者週間の行事として平成11年に始まり、以来24回にわたって県内各地で開催してきました。日頃、施設や地域の福祉団体で取り組んでいる芸術活動の発表の場(ステージ部門、作品展部門)となることで、芸術文化活動を通じた障がい者の社会参加を推進し、また多くの県民の皆様にとって障害福祉について知る・考える機会となることを目指し取り組んでいます。

◇この芸術祭の主演目が、ベートーヴェン作曲の交響曲「第九」などの合唱です。

障がい者だけではなく、開催地元の合唱指導者・合唱団も一緒に、半年にわたる練習に取り組み、市民オーケストラと共演してのステージに毎年挑戦しています。音楽を通じた交流で障がいに対する理解を広め、聴く人たちに大きな感動を届けてきました。

◆特に近年では、県内の離島や郡部などを含めた様々な地域を回っての開催に取り組んでいます。演奏面においては、各地域の音楽関係者や学校などと協力し、運営面においては、各市町の地域団体や企業の協力を仰ぎ、障がいのある方々と地域社会とのつながりを生み出すことが、この芸術祭の大きな意義のひとつだと思っています。

《これまでの開催一覧》

	開催地		開催地
第1回 (H11年度)	長崎市 (長崎ブリックホール)	第14回 (H25年度)	諫早市 (諫早文化会館)
第2回 (H12年度)	諫早市 (諫早文化会館)	第15回 (H26年度)	佐世保市 (アルカスSASEBO)
第3回 (H13年度)	佐世保市 (アルカスさせぼ)	第16回 (H27年度)	雲仙市 (ハマユリックスホール)
第4回 (H14年度)	島原市 (島原復興アリーナ)	第17回 (H28年度)	大村市 (シーハットおおむら)
第5回 (H15年度)	長崎市 (長崎ブリックホール)	第18回 (H29年度)	諫早市 (諫早文化会館)
第6回 (H16年度)	松浦市 (松浦市文化会館)	第19回 (H30年度)	時津町 (とぎつカナリーホール)
第7回 (H17年度)	大村市 (シーハットおおむら)	第20回 (R1年度)	五島市 (福江文化会館)
第8回 (H18年度)	長崎市 (長崎市公会堂)	第21回プレ (R2年度)	佐世保市/長崎市 ※作品展のみ (アルカス SASEBO/長崎県庁)
第9回 (H20年度)	長崎市 (長崎市公会堂)	第21回 (R3年度)	平戸市 (平戸文化センター)
第10回 (H21年度)	長崎市 (長崎ブリックホール)	第22回 (R4年度)	南島原市 (ありえコレジヨホール)
第11回 (H22年度)	佐世保市 (アルカスSASEBO)	第23回 (R5年度)	佐世保市 (アルカスSASEBO)
第12回 (H23年度)	長崎市 (長崎ブリックホール)	第24回 (R6年度)	対馬市 (対馬交流センターホール)
第13回 (H24年度)	五島市 (福江文化会館)	ながさきピース 文化祭 2025	南島原市・大村市 (ありえコレジヨホール・シーハットおおむら)